

**対象製品**

東芝マイクロコントローラ TX03 シリーズ

TMPM330	TMPM341	TMPM365	TMPM366	TMPM369
TMPM36B	TMPM380	TMPM384	TMPM395	

お客様各位

STOPx モード遷移時の制約事項について

掲題の件、STOPx モード遷移時の制約事項についてご連絡します。  
ご迷惑をおかけしますが、内容につきご査収くださいますようお願い申し上げます。  
なお、本件につきましてご不明な点がございましたら、当社営業担当までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

— 記 —

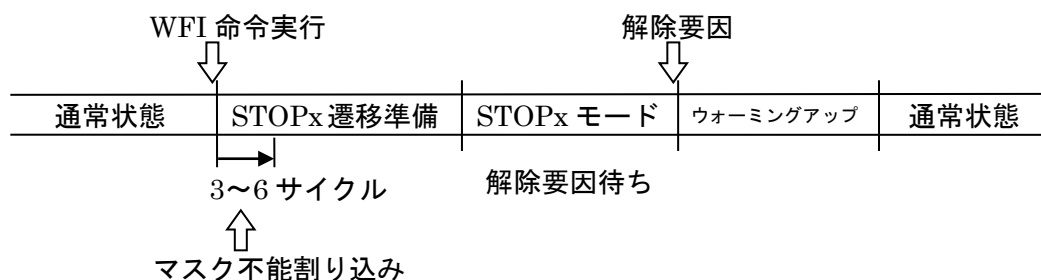
1. 発生する現象

STOPx モードへ遷移するための WFI 命令実行時にマスク不能割り込みが発生した場合、STOPx モードの解除処理には入らず、そのまま STOPx モードへ遷移する場合があります。

- \* STOPx モード : STOP、STOP1、STOP2、BACKUPSTOP モード
- \* CPU へのマスク不能割り込み通知やフラグセットは正常なため、STOPx モード解除後のマスク不能割り込み処理は可能です。
- \* STOPx モードへ遷移した場合、他の解除要因は受け付けますが、再マスク不能割り込みは受け付けない場合があります。

2. 発生する条件

- ・WFI 命令により STOPx モードへ遷移
- ・WFI 命令実行後、3サイクル～6サイクル内でマスク不能割り込み( $\overline{\text{NMI}}$  端子、ウォッチドックタイマ、電圧検出回路)が発生



3. 対処方法

STOPx モードの解除要因としてマスク不能割り込みを使用しないようにしてください。  
マスク不能割り込みが発生しないようモード遷移前に下記処置を行ってください。

- $\overline{\text{NMI}}$  端子 : 外部入力を“1”に固定 (割り込み入力が入らないよう外部入力を固定)
- ウォッチドックタイマ : 動作停止、もしくは、リセット設定
- 電圧検出回路 : 動作停止、もしくは、リセット設定

— 以上 —